

# 「3Dモデルの価値を引き出す活用法 - もっと使って一歩先へ！」

開催期日：平成25年10月18日(金)

申込締切：平成25年10月11日(金)

主催：公益社団法人 精密工学会 企画：事業部企画第1グループ

協賛（予定）：SME 東京支部/応用物理学会/大田区産業振興協会/科学技術振興機構（JST）/型技術協会/軽金属学会/計測自動制御学会/コンピュータソフトウェア協会（CSAJ）/品川区/自動車技術会/首都圏産業活性化協会/情報処理学会/TAMA-TLO/電気加工学会/電気通信協会/電子情報通信学会/日本オプトメカトロニクス協会/日本金型工業会/日本機械学会/日本工学会/日本工作機械工業会/日本設計工学会/日本塑性加工学会/日本ソフトウェア科学会/日本ダイカスト協会/日本鑄造工学会/日本溶接協会/日本ロボット学会/

★協賛団体にご所属の方は会員価格にてご参加いただけます。

我が国では3D CADの本格的導入が始まってそろそろ20年になります。今では、モデリングソフトや機器の充実と普及により、複雑なモデルも効率的に作成されています。一方で、3Dモデルの活用はどうでしょうか。CMやエンターテインメント分野でのCGは一般的となりましたが、工業分野では、CAE、CAMにデジタルモックアップ(DMU)が加わった程度です。これらは形状の利用に留まり、3Dモデルの価値が十分に引き出されているとは言えません。昨年の「メーカーズ」発刊以降、RPへの興味も高まり、新たな活用の道を模索する動きが見られます。新時代のデザインイン、クラウド環境での開発など、今後の展開が期待されます。本講習会では、皆様の競争力強化の一助とすべく、先端的なモデル活用方法をご紹介します。企画グループ一同、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日 時：平成25年10月18日（金）10時00分～17時00分

会 場：中央大学 後楽園キャンパス2号館2階2215室および2221室（〒112-8551 東京都文京区春日1-13-27）

\*東京メトロ丸ノ内線・南北線『後楽園駅』から徒歩5分

\*都営三田線・大江戸線『春日駅』から徒歩7分

\*JR 総武線『水道橋駅』から徒歩15分

\*会場 URL：[http://www.chuo-u.ac.jp/chuo-u/access/access\\_korakuen\\_j.html](http://www.chuo-u.ac.jp/chuo-u/access/access_korakuen_j.html)

司 会：平野 利幸(都立産業技術高等専門学校)、中本 圭一(東京農工大学大学院)

次 第：(予 定)

時 間	題 目	内 容	講 師
10:00～10:05	挨拶		
10:10～11:10	【基調講演】 工場・プラント設備の3次元計測と大規模点群処理	測量用のレーザスキャナを用いて、工場やプラントなど大規模な設備の高密度点群データを短時間で取得できるようになった。本講演では、大規模点群処理に関する基本的な技術を解説し、生産ライン検討やCADデータ作成などに応用するための手法などについて紹介する。	<a href="#">電気通信大学大学院</a> <a href="#">情報理工学研究所</a> <a href="#">知能機械工学専攻 教授</a> <a href="#">増田 宏</a>
11:10～12:00	Mixed Reality技術の活用による業務革新	ものづくりの企業では3DCADの導入が進み、3Dモデルの活用が加速しています。これら3Dモデルを利用した、Mixed Reality(MR)の映像技術は、ものづくりの企業における業務革新の手段としての応用を始めています。MRが創出する3Dモデル活用の新たな価値を、事例を交えてご紹介致します。	<a href="#">キヤノン株式会社</a> <a href="#">MR事業推進センター</a> <a href="#">主幹研究員</a> <a href="#">竹内 幸寿</a>
12:00～13:30	昼 食		
13:30～14:20	3Dデータを活用した生産エンジニアリング革新	工場レイアウト・組立手順・作業性などの生産ライン計画を仮想空間で立案、定量的プラン比較にて検討する動きが高まっています。現状の生産準備業務の課題とバーチャルラインを活用した解決方法について事例を交えながらご紹介致します。	<a href="#">富士通株式会社</a> <a href="#">ものづくりビジネスセンター</a> <a href="#">尾土 隆</a>
14:20～15:10	3Dからのコスト見積もりと生産性検討・改善	事例とライブデモにより3D CADデータ製造性解析とオンデマンド射出成形/切削加工についてご紹介致します。商品化に役立つ3Dモデルのコツなど役立つ知識満載。	<a href="#">プロトラブズ合同会社</a> <a href="#">社長 トーマス・パン</a>
15:10～15:20	休 憩		
15:20～16:10	3Dプリンターの活用と課題解決事例	当社が取り組んできた3Dプリンターの工業分野と医療分野におけるユーザーの活用事例を交え、3次元(デジタル、アナログ)と企業、病院課題との関係を紹介。3Dプリンターを活用したビジネス発掘や導入課題の参考になればと思います。	<a href="#">株式会社ファソテック</a> <a href="#">取締役メディカルエンジニア</a> <a href="#">リングセンター長</a> <a href="#">渡辺 欣一</a>
16:10～17:00	機構解析の基礎と3Dモデル活用事例	機構解析は「3Dモデルに命を吹き込む」解析と捉えることができます。CADで作成した詳細形状を実機同様に動かすことで、動的な干渉チェックや必要な駆動力の算出など、設計に有用な情報が多く得られます。	<a href="#">株式会社電通国際情報サービス</a> <a href="#">エンタープライズソリューション事業部 CAE技術2部</a> <a href="#">マネージャー</a> <a href="#">友安 大輔</a>
17:00～18:30	名刺交換会 交流会 (参加費無料)		

定 員：60名（先着順で定員になり次第締切ります）

参 加 費：会 員（賛助会員および協賛団体会員を含む）20,000円、非会員30,000円 【会員・非会員とも講習会テキスト代含む】

学生会員 無 料（ただし、講習会テキストご入用の場合は、4,000円をご負担ください）

学生非会員 6,000円（講習会テキスト代含む）

\*参加費・講習会テキスト代とも消費税を含みます。

資 料：講習会テキストのみ、または聴講者で2冊以上ご希望の場合、1冊4,000円

申込方法：ホームページ ([http://www.jspe.or.jp/event/koshukai\\_form.htm](http://www.jspe.or.jp/event/koshukai_form.htm)) からお申込み下さい。

申 込 先：公益社団法人 精密工学会（〒102-0073 東京都千代田区九段北1-5-9 九段誠和ビル2F、電話03-5226-5191、Fax03-5226-5192）